

平成18年3月15日

各 位

会 社 名 株式会社 朝日ラバー  
代表者の役職名 代表取締役社長 横山 林吉  
(JASDAQ コード番号 5162)  
問い合わせ先 常務取締役管理本部長 中沢 章二  
T E L 048-650-6051

### 新三カ年中期経営計画の策定について

当社は、平成19年3月期を初年度とする三カ年の「新三カ年中期経営計画」(平成18年4月～平成21年3月)を策定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 新三カ年中期経営計画策定のねらい

「真の中堅企業」をめざし、ゴム加工専門メーカーであると同時にモジュールメーカーへの進化をめざす。

#### 2. 基本方針

- ・お客様に満足いただく製品・サービスを提供し、社会に貢献する。
- ・独自の製品・開発製品を、絶え間なく市場に供給し続ける。

#### 3. 連結経営目標

##### (1) 連結財務目標

青色LEDに被せて様々な白色光を出すことができる「LEDホワイトキャップ」や、耐熱性と耐紫外線性に優れたシリコン性の「超透明シリコンレンズ」、医療ディスプレイ用製品など、当社独自の製品・開発製品をさらに伸ばしていきます。

##### 平成21年3月期目標(新中期三カ年計画最終年度)

連結売上高 70億円

連結経常利益 6億円(売上高経常利益率8.6%)

##### (2) 連結設備投資計画

新製品・開発製品の市場供給を進めていくため、積極的な設備投資を実施いたします。

##### 平成19年3月期～平成21年3月期計画

約25億円(うち新工場建設に関わる費用は建物部分のみ約5億円)

新工場土地部分については平成18年3月末までに取得するため、新三カ年中期経営計画の設備投資額には含まれておりません。

#### 4. 事業分野

自動車、情報通信、医療・介護の分野に加えて、一般照明分野への展開を推進します。最終年度の平成21年3月期には自動車分野で売上高全体の50%以上を目指します。

#### 5. 主要製品計画

##### LED ホワイトキャップ

青色LEDに被せることで1,000色以上のカラーバリエーションと色のばらつきを均一化させることができます。主に自動車内装照明分野をターゲットにして、さらにシェアを拡大させていきます。

	平成21年3月期計画 (新三カ年中期経営計画最終年度)
売上高	12億5千万円
生産能力	約900万個/月
設備投資(3年間)	約3億1千万円

##### 超透明シリコンレンズ

94%の光透過性を持つシリコン素材のレンズです。シリコン素材のため耐熱性、耐紫外線に優れており、自動車分野と情報通信分野に向けて、当社独自の素材加工技術と、さらに成形技術と光学設計技術を高めることで市場開拓と市場供給を進めていきます。

光電センサー、一般照明など、高出力のLEDを使用する分野へ展開していきます。

	平成21年3月期計画 (新三カ年中期経営計画最終年度)
売上高	16億円
設備投資(3年間)	約4億1千万円

#### 6. 生産設備の増強

主力製品である「LED ホワイトキャップ」および「超透明シリコンレンズ」の受注増に対応するため、3月14日に開示いたしましたとおり、福島県白河市の工業団地「工業の森・新白河」内に新工場を建設いたします。5月着工予定で10月完成、生産を開始する予定です。新工場建設に関わる投資額は土地部分が約4億円、建物部分が約5億円で合計約9億円を計画しています。

#### 7. 要員計画

新製品・開発製品の市場供給のスピードアップと、開発力強化をめざし、平成21年3月期までの3年間で約70名の新入社員採用を計画し、全体で約80名の従業員増を計画しています。  
(平成18年2月28日現在 連結従業員数 264名(うち正社員186名))

#### 8. 海外展開

平成18年4月以降、中国広東省東莞に弱電用高精度ゴム製品であるホルダー、CDローラー、Oリングなどを生産する工場を稼働する予定です。

また、主に「LED ホワイトキャップ」、「超透明シリコンレンズ」の欧州への販売を目的とした子会社を欧州に設立いたします。また、従来の北米、アジアを含めた、グローバルな市場開拓を進めていきます。

以上